

課題番号：解体-302

課題名	廃炉プロセス「PCV/RPV/建屋の解体」		時間軸情報	汚染水対策				
	検討対象「解体」 課題「建屋の解体」			使用済燃料プールからの燃料取り出し				
段階	Action			燃料デブリ取り出し				
ニーズ	望ましい状態とその理由			PCV/RPV/建屋の解体				1,2,3
				輸送・保管・貯蔵				
				処理・処分・環境回復				
			(参考) 関連する研究課題					
1	解体時のダスト対策を立てたい。	<ul style="list-style-type: none"> ●炉内構造物の撤去時には、比較的高い放射能を有していると考えられ、建屋外に放射性ダストが漏れない様、ダスト発生元を十分理解した上で対策を行う必要がある。 ●解体時におけるコンクリートおよび構造物からの汚染物の剥離、分離、再拡散挙動を把握していることが望ましい。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	課題リスト「ダスト対策」				
2	解体時の炉外不明物簡易分析を高感度化（試料移送前検査等）したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●解体を効率化するために、現場での簡易分析が可能となることが望ましい。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	特になし				
3	解体時のモニタリングを高度化したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●解体を効率化するために、モニタリング手法を高度化することが望ましい。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	特になし				
関連する課題	解体-201「PCV・建屋の構造健全性の把握」 解体-203「解体シナリオ・分別戦略の策定」 解体-204「作業シーケンスの設定」 輸保貯-101「性状把握」 輸保貯-102「廃棄物戦略」 処-101「性状把握」 処-102「廃棄物戦略」							